



教科名：

シャシ整備2

2025年度

講義

一級自動車工学科・自動車整備科

時期：

2年

後期

科目：

自動車整備

時限数：

10時限

<改訂履歴>

改訂年度	改訂事由	発行日/担当	
FY24	シラバスメンテナンス	3/18	合田
FY25			
FY26			
FY27			
FY28			
FY29			

教頭	課長	学年統括	教科担当	教科担当

一級自動車工学科・自動車整備科			2025年度 授業計画				
時 期	2 年後期	単 元	講義	教科名	シャシ整備2		
科 目	自動車整備	教科書等 持参品	二級自動車シャシ		発行日	2024年3月18日	
※ 注1 総時限	10時限				教科担 当	小山 純	※ 注2 ●■
※ 注1 授業時間	16時間					中野 英樹	※ 注2 ●■
一般科目と休講等予期せぬ事態に備えた余剰分を含め、合計時間は1944時間（50分ベース）を確保（法定合計時間1800時間（50分ベース））							
1. 指導教員の実務経験			該当		非該当		
自動車整備士としてシャシ整備の実務経験がある教員によりシャシの構造・作動について指導する。							
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）							
①ブレーキ装置の構造、作動を理解する。							
②フレーム及びボデーの構造、作動を理解する。							
3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来ようになるのか）							
①ブレーキ装置の構造、作動を理解し説明できる。							
②フレーム及びボデーの構造、構成部品、名称、機能を理解し説明できる。							
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）							
・学科履修試験で評価する。学科履修試験は80分間で実施する。 ○×、選択肢、記述により100点満点で評価する							
・合格点：（工学科70点以上・整備科60点以上）							
工学科 80点以上：優 70点以上：良 70点未満：不可							
整備科 80点以上：優 60点以上：良 60点未満：不可							
・不合格の場合、再試験を受験し、工学科70点以上、整備科60点以上で合格とみなす。 再試験合格の場合、得点に関わらず評価は「可」とする。							
・再試験不合格の場合、学校長の権限により再評価を実施し、合格とみなす場合がある。							
5. 準備学習							
・2級自動車シャシのテキストを復習しておくこと。							
※注1 総時限の1時限は、80分/1時限を表し、授業時間の1時間は、50分/1時間を表す							
※注2 ●⇒実務経験がある教員 ■⇒日産資格保持者							
6. 指導目標							
①A B Sの役割、構成部品、名称、構造、作動を理解させる。							
②トラクションコントロールシステムの役割、構成部品、名称、構造、作動を理解させる。							
③エアブレーキの役割、構成部品、名称、構造、作動を理解する。							
④エキゾーストブレーキの役割、構成部品、名称、構造、作動を理解させる。							
⑤フレーム及びボデーの構造、構成部品、名称、機能を理解させる。							

